

2025年8月4日

各 位

会 社 名 株式会社 セ ッ ク
代表者名 代表取締役社長 櫻 井 伸 太 郎
(コード番号：3741 東証プライム市場)
問合せ先 取締役管理本部長 杉 山 寿 顕
(TEL. 03-5491-4770)

**「ポスト 5G 情報通信システム基盤強化研究開発事業／
ロボティクス分野におけるソフトウェア開発基盤構築」
の委託先に採択されました**

株式会社セック（代表取締役社長：櫻井伸太郎）は、NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）の委託事業「ポスト 5G 情報通信システム基盤強化研究開発事業／ロボティクス分野におけるソフトウェア開発基盤構築」の公募に、国立研究開発法人産業技術総合研究所などと共同で提案・応募し、委託先として採択されました。

研究開発テーマ

ロボット SI 効率化に向けた品質・信頼性・安全性強化型ソフトウェア開発基盤の構築

本プロジェクトでは、ロボットのソフトウェアをモジュール化し、用途に応じて柔軟に組み合わせることができる開発基盤を整備します。これにより、従来はコストや技術面で導入が難しかった小規模かつ多様な現場（ロングテール領域）にも、ロボットを低コストかつ高品質に展開することが可能になります。また、ソフトウェアの自動検証や設計支援ツール、無線通信環境での動作確認機能なども開発し、開発から運用までを一貫して支援します。これらの取組みにより、ロボットの導入ハードルを下げ、多様な現場での活用を加速し、社会全体の生産性向上に貢献します。

プロジェクト体制（提案時）

代表事業者：国立研究開発法人産業技術総合研究所

共同提案者：イーソル株式会社

技術研究組合産業用ロボット次世代基礎技術研究機構

株式会社セック

パナソニックホールディングス株式会社

富士ソフト株式会社

株式会社豆蔵

学校法人立命館

当社の役割

当社は本プロジェクトにおいて、「工場内搬送用リファレンスロボットシステム」と「運用支援ツール」の研究開発を担当します。中小規模の工場や倉庫では、内製 AGV や人手による搬送が一般的であり、既存の業務システムとの連携も限定的です。本取組みでは、こうした現場にも柔軟に適用できるソフトウェアモジュール群と、それを効率的に運用するための支援ツールを開発します。当社製品の屋内自律移動ロボットソフトウェア「Rtino」を活用した搬送業務に加え、ロボットアームによる作業や設備との連携にも対応します。OSS（オープンソースソフトウェア）である ROS2 や Node-RED に準拠した設計とし、ノーコ

ード設定ツールや遠隔監視 UI、自動検証に対応したモジュール構成を整備し、ロボットの導入現場での運用負荷を軽減します。中小工場へのロボット導入をより現実的なものとし、実用化と普及を目指します。

（ご参考）ポスト 5G 情報通信システム基盤強化研究開発事業／ロボティクス分野におけるソフトウェア開発基盤構築（NEDO）

「ポスト 5G 情報通信システム基盤強化研究開発事業／ロボティクス分野におけるソフトウェア開発基盤構築（委託）」に係る公募について

https://www.nedo.go.jp/koubo/CD2_100400.html

「ポスト 5G 情報通信システム基盤強化研究開発事業／ロボティクス分野におけるソフトウェア開発基盤構築（委託）」に係る実施体制の決定について

https://www.nedo.go.jp/koubo/CD3_100400.html

ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社セック 広報担当

TEL：03-5491-4770

お問い合わせフォーム：<https://www.sec.co.jp/ja/contact/contact.html>

以上